

コスモス ニュースレター EMC & 安全

Cosmos Newsletter on EMC & Safety

発行日 2021-01-01

No. 127

株式会社 コスモス・コーポレイション Cosmos Corporation

〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地-1

<https://www.safetyweb.co.jp/>

記事の配列は、概ね、国際規格を最初におき、米、欧、オセアニア、アジアの順です。

コスモス ニュースレター EMC & 安全

目次



エグゼクティブサマリー Executive Summary

IEC: 規格解説: IEC 61000-6-3/IEC 61000-6-8:住宅環境/商業 軽工業環境共通規格(2/2).....	3
IEC: 新規格リスト.....	8
ISO: 新規格リスト.....	10
UNECE: 車両規制の調和のための世界フォーラム 182回目のセッション報告書発行(1/3).....	10
国際テーマ: 医療機器承認の取得に関するガイド.....	13
国際テーマ: 欧州エコデザイン規則へのさらなる変更の提案.....	13
国際テーマ: 南米各国市場(チリ、ペルー)への、より効率的なアクセスを提供.....	14
国際テーマ: コスモス・ニュースから各国認証関連情報を再掲.....	14



USA: FCC: KDB: Part 15: 6 GHz 帯 U-NII デバイスの証明を取得するための要求事項.....	15
USA: FCC: Part 15: 6 GHz 帯で使用する Wi-Fi 機器を初めて認可: Wi-Fi 6 等の成長を後押し.....	16
USA: CPSC: 人工知能フォーラムの開催告示: 納品後に進化する機器.....	16
USA: OSHA NRTL: SNAP プログラムの終了へ移行するための最終ポリシーを発行.....	18
USA: DOE: 省エネプログラム: 最近の連邦官報による通知.....	18
USA: ANSI/UL: 新規格リスト.....	19
USA: IEEE: 新規格リスト.....	20



EU, UK: 貿易協力協定に合意: 自由貿易協定によりゼロ関税とゼロ割当を提供.....	22
EU, GB: ガイダンス 2021/1/1 からグレートブリテン市場に製造品を出す場合の注意事項(2/2).....	22
UK: ガイダンス: 指定規格 Designated standards について企業向け情報.....	25
EU: 無線機器指令 RED の第 10 条 (10) に関するガイダンス (指令 2014/53/EU)	26
EU: CENELEC: 新規格リスト.....	28
EU: ETSI: 新規格リスト.....	31
ニュージーランド: 無線通信規制 (SDR の一般ユーザー無線ライセンス) 通知 2020 更新	32



中国: CNCA: 消防製品の強制製品認証の実施規則の発行に関する発表	33
中国: CQC: 情報技術機器及び AV 機器の安全ならびに EMC の各認証規則を改訂	33
中国: 新規格リスト	34
台湾: 新規格リスト	39
韓国: RRA: 高出力・漏洩電磁波の安全性評価基準及び方法等に関する告示	41
韓国: RRA: 標準制定予告: エネルギー・電力分野のモノのインターネット	41

総務省: 諸外国における周波数割当ての動向 デジタル変革時代の電波政策懇談会	42
総務省: 衛星通信システム委員会報告 概要: 情報通信技術分科会配付資料・議事概要	42
総務省: 「Beyond 5G 推進コンソーシアム」の設立及び設立総会の開催	42
経済産業省: 電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈を一部改正	43
経済産業省: 対象・非対象関係、及び電気用品安全法に関する質問について Web を更新	43
経済産業省: 日本産業規格 (JIS) を制定・改正しました (2020 年 12 月分)	43
経済産業省: 第 2 回 洋上風力の産業競争力強化に向けた官民協議会: 2030 年までに 1,000 万 kW を目指す	44
国土交通省: 主要な ASV 技術の概要等を公表: 自動運転レベル 3 以降の車両の呼称も策定	45
国土交通省: ドライバーの居眠りや脇見を検知するドライバーモニタリングシステム	45
国土交通省: 自動運転技術に関する国際基準等を導入します: UNECE 協定規則第 157 号等	46

ちょっとといつぶく~小クイズコーナー ISO/IEC 規格での注記について	15
コスモス・コーポレイション: 自動車部品の耐水試験についてのご案内	21
社長の独り言	47

エグゼクティブサマリー Executive Summary

Cosmos Newsletter on EMC & Safety 2021-01-01 No. 127

IEC: 規格解説: IEC 61000-6-3/IEC 61000-6-8: 住宅環境/商業 軽工業環境共通規格(2/2)

UNECE: 車両規制の調和のための世界フォーラム 182 回目のセッション報告書発行(1/3)

- 本フォーラムが 2020 年 11 月 10~12 日に開催された。報告書が ECE/TRANS/WP.29/1155 として発行されている。
- C. 高度道路交通システムと自動運転車関連活動の調整
WP.29 は、WP.29-182-12 で提案された高度道路交通システム（ITS）に関する改訂版 UNECE ロードマップの草案を検討し、承認した。WP.29 は、事務局に対し、セッション中に修正されたとおり、ITC の第 83 回セッションの準備のために、ITC とその事務局に 2020 年 11 月のセッション向けに提出するよう要請した。

USA: FCC: KDB: Part 15: 6 GHz 帯 U-NII デバイスの証明を取得するための要求事項

- パート 15 サブパート E に基づいて 5.925~7.125 GHz 帯で運用される、6 GHz 帯 U-NII デバイスの証明を取得するための要求事項に関する質問と回答。
- 本項以下に示す資料が、パート 15 サブパート E に基づいて 5.925~7.125 GHz 帯で運用されるデバイスの証明を取得するためのガイドである。

USA: FCC: 6 GHz 帯で使用する Wi-Fi 機器を初めて認可: Wi-Fi 6 等の成長を後押し

- 2020 年 4 月に、FCC は本件に関する新規則を採用した。6 GHz 帯で免許不要の運用を拡大し、次世代の Wi-Fi である Wi-Fi 6 を先導し、更にモノのインターネットの成長を後押しした。

USA: CPSC: 人工知能フォーラムの開催告示: 納品後に進化する機器

- 米国消費者安全委員会（CPSC）は、人工知能（AI）および AI に関連する機械学習（ML）などのテクノロジーに関するフォーラムを開催する。このフォーラムから収集された情報は、AIなどを組み込んだ消費者製品の安全性を改善するための勧告を行うのに役立てられる。消費者への納品後に製品が「進化」することによって製品のカスタム化が起きる。製造業者による AI と ML の実装が重要な様々な結果を生み出し、これが、新しい製品を作りそして、消費者体験を変革する。

UK: ガイダンス: 指定規格 Designated standards について企業向け情報

- 移行期間の終了時点で、EU 法への適合性への推定を与える整合規格はすべて、英国政府サイト（GOV.UK）にて公表される参照に基づき、「指定規格」となる。各企業は、指定規格を利用して GB 法への適合性への推定を与えることができるようになる。

EU: 無線機器指令 RED の第 10 条(10)に関するガイダンス(指令 2014/53/EU)

- RED の第 10 条 (10) の目的で提供される情報および絵文字には、（移行期間の終了時点の）UK または第三国（内部市場の一部ではない）を含めることはできない。
- ただし、第三国としての（移行期間の終了時点の）UK または第三国（内部市場の一部ではない）の国内法に関連する情報またはマーキングを提供することは可能である。ただし、上記の情報とマーキングがここに規定されている条件に合致する場合に限るものとする。

社長の独り言

2021年1月1日
濱口 慶一

新年あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルスの蔓延が収束して新年を迎えることを期待していたのですが、今年もしばらくの間は市場、経済、政治が新型コロナウイルスに振り回されそうです。オリンピックは昨年から延期され、今年の開催が予定されていますが、人が移動し集中することに少し不安な気持ちもあります。何よりも、皆様方に感染者、重傷者が出ないことを願ってやみません。

今年で弊社は 1987 年の創業から 34 年を迎えようとしています。あれをしなさい、これは出来ませんかとのお客様のご要望にできる限り対応できるようにと、社内設備の充実や人材確保に努めてきました。ここまで成長することができたのは、すべてお客様のお陰だと思っています。昨年には車載機器の EMC 測定を充実させるための新設備を導入しました。お陰様で多数のお客様から測定依頼をいただいているです。

EU を離脱した英国では、今年から UKCA マークの適用が開始されています。これまで CE マーキングのために英国においていた認定代理人の変更など、既に対応されているお客様もいらっしゃると思います。また、AI やモノのインターネットを導入した製品がさらに増えてくることが予想され、新たな規格や要求事項に対応していく年になると想っています。今年も規格や規制に新たな動きがあると思いますが、このニュースレターでフォローしていきますのでお役立てください。

お客様の製品に安全・安心を組み込んで消費者に届けたいという想いでより良いサービスを提供できるよう、社員一同、精進しますので、ご指導、ご鞭撻のほど、宜しくお願ひ申し上げます。

趣味の日本蜜蜂の養蜂ですが、昨年秋の大雀蜂の襲来を受けて三群が大雀蜂の犠牲になりましたが、現在一群が何とか越冬できそうです。自宅に小さな雑草林があり、少し整理して養蜂場にしようと考えていますが、大きな川を背にしているので、暖かくなれば例の如く私の一番苦手な蛇の襲来があるでしょう。気をつけて今年も養蜂を続けていこうと思います。

- ニュースレターの内容

本誌は、EMC、安全、及び省エネ (EMC, Safety and Energy Conservation) 分野に係り、世界の主要機関/地域により実施されかつ電気電子製品デバイスに適合が求められている規格/法規制について、その関連情報を、お届けいたします。

重要情報を幅広く調査、収集、かつ、要約して掲載し、当該分野の最新情報、潮流をすばやく捉えることができるようになります。情報源を明示しますので、貴殿の関心により、更に深い調査が可能で

す。
本誌は各国への技術法規適合製品を試験 認証 開発 管理される部門の方にとり必読の内容です。

- 対象機関/地域: IEC 等国際機関、並びに、FCC, UL を含む米国、EU, CENELEC, CEN を含む欧州、その他オセアニア、及び日本を含むアジアの各地域

- 情報源: カバー対象の機関、地域の Web site、或は情報サービス。又、ご協力のご同意を頂いた日本国内及び米国・欧州・中国・韓国・台湾などの当該分野権威者から提供された情報。

- 本誌購読のお申し込み方法

コスモス・コーポレーション CS 部（カスタマーサービス部）まで Yamashita-jun@cosmos-corp.com

Tel 0598-30-5225 Fax 0598-30-5571

- 発行: 年間 11 回発行。各号 A4 版、40 ページ前後。

- 価格: 各号 2,000 円 (年間購読の場合 1 年 11,000 円)(消費税込)

- 本誌の内容案内、ご購読案内は、<https://www.safetyweb.co.jp/services/other/publication/>

本誌の記事が正確であるよう最大の努力を払っておりますが、間違いが含まれていることがあるかもしれません。本情報をご使用になられる場合はご自身でもう一度ご確認ください。

株式会社コスモス・コーポレーションは、下記 Web site の運営体からそれぞれ個別の条件の下、Web 情報の引用、転載につき許可を頂いております。翻訳転載された記事の著作権は原著作権者に属します。本誌掲載記事の無断転載を禁じます。本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。

国際機関	IEC: International Electro technical Commission	国際電気標準会議
米州	A2LA: American Association for Laboratory Accreditation	米国試験所認定協会
	ANSI: American National Standards Institute	米国規格協会
	FCC: Federal Communications Commission	連邦通信委員会
	IEEE: Institute of Electric and Electronics Engineers	米国電気電子学会
	CSA: Canadian Standards Association	カナダ規格協会
欧州	CENELEC: European Committee for Electro technical Standardization	欧州電気技術標準化委員会
	ECO : European Communications Office	欧州通信オフィス
	ETSI: European Telecommunications Standards Institute	欧州電気通信標準協会
	EU/EC: European Union/European Commission	欧州連合/欧州委員会
オセアニア	ACMA: Australian Communications and Media Authority	オーストラリア通信/メディア局
	NZ: New Zealand Government Radio Spectrum Management	ニュージーランド政府 RSM
アジア	BSMI: Bureau of Standards, Metrology & Inspection	台湾経済部標準検査局
	CNS:Chinese National Standards Online Service	台湾中国国家規格検索システム
日本	METI: Ministry of Economy, Trade and Industry	経済産業省
	MIC: Ministry of Internal Affairs and Communications	総務省
	NPB: National Printing Bureau	独立行政法人国立印刷局
	VCCI: Voluntary Control Council for Interference	一般財団法人 VCCI 協会

Cosmos Corporation is granted the copyright authorization for the reproduction of the Web site information from the above listed organizations with the individual condition. Further use, modification, redistribution of the information on the Cosmos Newsletter on EMC & Safety is strictly prohibited.

コスモス ニュースレター EMC & 安全 (Cosmos Newsletter on EMC & Safety) 2021-01-01 (No. 127)

発行所： 株式会社コスモス・コーポレーション 本社・松阪事業所

住所： 〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地 1 ホームページ: <https://www.safetyweb.co.jp/>

発行人： 濱口慶一

編集人： 倉品光雄

iNARTE 認定 Certified EMC Engineer (EMC-002315-NE)

© 2021 株式会社コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation

本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。